



二葉だより

平成 31 年 1 月 31 日 NO.11

墨田区立二葉小学校

校長 川崎 貞昭

<http://www.sumida.ed.jp/futabasho/>



傘、かしげない

副校長 井上 義郎

江戸三大火の一つ、「明暦の大火」は、1657年に起きた。これにより、江戸城天守閣を始め、大名屋敷や市街地の大半が灰燼に帰した。死傷者の数は、3万人から10万人にのぼる。

この時代、保科正之という殿様がいた。2代将軍徳川秀忠のご落胤であり、徳川家光の異母弟である。終生、将軍家に忠誠を誓い、そのため3代将軍家光の信任厚く、会津藩主に転封された。会津は地政学上、東北諸藩に睨みをきかす重要な位置にあたる。歴代の天下人が最も信頼する人物を藩主に据えた場所の一つである。将軍家をお守りするという正之の考えは、藩の教えとなり、家風として脈々と受け継がれた。幕末期、正之の子孫、松平容保を藩主とする会津藩は戊辰戦争で新政府軍と壮絶な戦をしている。

さて、明暦の大火で焼け野原となった江戸。町の再興に尽力したのが、この保科正之である。城下には新たに火除け地や広小路を設け、延焼を防ぐ工夫が施された。駿河台下にあった広大な火除け地には、明治時代になってたくさんの大学校が建てられ、今に続いている。広小路は、上野広小路として、今なお残る。同時に正之は江戸城下の版図も広げ、隅田川に武蔵国と下総国を結ぶ両国橋を架け、隅田川東岸の整備を行った。本所、両国、高橋、深川には商人や職人が住み、江戸の町人文化が生まれた。多くの人が長屋に住み、「宵越しの金は持たない」という気っ風の良さは「江戸っ子」の代名詞となる。しかし、実際は「宵越しの金を持てなかった」というのが真相のようである。つまり、その日の仕事にありつけられなければ、晩のおまんまにもありつけない。その日暮らしの生活。長屋の人々は貧しく、不安を抱えながらも助け合って生きていた。『いつも濟まないねえ』『いやだよ。なに水くさいこと言ってんだよ。困ったときはお互い様だろ』二之橋辺りを歩くと、十軒長屋のおかみさんたちの掛け合いが、今にも聞こえて来そうである。このような「下町文化」には、相手を思いやる気持ちが内包されている。「江戸しぐさ」もその一つ。見ず知らずの人に対しても、お互い様の気持ちで接した「おもしろい」の文化。雨降りの日、自分の傘の雫で行き交う人の着物が濡れないように、傘を相手と反対側にそっと傾けながらすれ違う「傘傾げ（かさかしげ）」、立っている人がいると、こぶし一つ分だけ詰め合って席を譲った「こぶし腰浮かせ」などは、どちらも心温まる所作である。助け合って生きてきた下町の人々の心意気。「威勢がよくて、けんか早い」のが、江戸っ子と思われ勝ちだが、実際は「おもしろい」「お互い様」を大切にしたい。二葉小のある両国・本所境界は、そんな下町風情が今なお色濃く残る土地柄である。

雨降りの日の出来事。傘を差しながらの通勤の行き帰り。駅から学校までの途次、行き交う人が傘を傾げないことが気にかかる。中には、傘をぶつけても、そのまま通り過ぎる人もいる。（折角、下町に住んでいるのに・・・）と同じ下町生まれとして違和感を覚える。今の時代、駅近便利の両国境界に住んでいること自体、ステータスなのかも知れない。しかし、下町人情が、この町の価値を高める付加価値であり、さらにこの町のステータスを上げることに、この人たちは気付いていない。「おもしろい」「お互い様」は、歴史あるこの町のよさであり、強みであり、何よりこの町によく似合う。「あいさつ」と併せ、地域や保護者の皆様と一緒に、この町で生きる子供たちに、未来永劫、繋いでいきたい「精神文化」である。

江戸時代、この境界の人々が不粋としてきたのは、「せちがらい世の中」でしたから。

マラソン大会に向けて

「マラソン大会に向けて」

体育部 上岡 悠太郎

1月28日(月)から「マラソン月間」が始まりました。休み時間や体育の授業に一生懸命に走る児童の姿が多く見られます。「ただ走る」「なんとなく走る」ではなく、「前回、8周だったから今日は9周を目指すぞ」等のめあてを決めている児童、「前は7分で10周だったのに、今日は7分で12周走れた」等の体力の高まりを実感する児童など、主体的に取り組む姿を育てたいと考えております。2月19日(火)のマラソン大会では、お子様の練習の成果を是非ご覧いただけたらと思います。

生活指導部より

2月の生活目標 「友達となかよくしよう」

生活指導部 佐藤 優

「学校が楽しい!」と子供たちが思う大きな理由に、友達が存在があります。友達との良好な関係は、心身の成長に大きな役割を果たします。ときには、けんかをしたり気まずい関係になったりしますが、人間関係を学ぶために必要なことでもあります。大切なことは、お互いのことを思いやる心を忘れないことです。仲直りができたら、さらに深い絆が生まれることもあります。友達となかよくすることについて、学校でも子供たちと考えていきたいと思っております。

【スクールカウンセラー来校日】2月
佐川幸代先生：5日(火) 12日(火) 19日(火)
26日(火)

山本有希子先生：1日(金) 8日(金) 15日(金)
22日(金)

【ヒトツバタ子ひろば】2月
3日(日) 7日(木) 14日(木) 17日(日)
21日(木) 24日(日) 28日(木)

放課後遊びの見守りボランティアを募集しています

二葉小学校では、4年生から6年生児童を対象に下校時刻までを放課後遊びとして校庭を開放しています。近隣公園がボールの使用を禁止しているため、児童がのびのびとボールを使った遊びができる場所としても校庭が活用されているのです。

月曜日・火曜日・金曜日の放課後遊び(15:15~15:50)を確保するために、地域住民の方々による見守りボランティアを募ることにしました。お手伝いしていただける方は、学校までご連絡下さい。

二葉小職員室 03-3625-0305 担当:副校長 井上

☆諸事情により予定が変更になる場合もあります。
ご了承ください。

行事予定

2月			3月		
1	金		1	金	午前授業 安全指導日 謝恩会 6年
2	土		2	土	土曜授業 東京BD診断テスト たてわり感謝の会
3	日		3	日	
4	月	全校朝会	4	月	全校朝会
5	火		5	火	
6	水	午前授業 そろばん教室 3年	6	水	保護者会12345年
7	木	ダンスクラブ発表会 委員会活動 そろばん教室 3年	7	木	クラブ活動
8	金	安全指導日 そろばん教室 3年	8	金	
9	土		9	土	
10	日		10	日	
11	月	建国記念の日	11	月	全校朝会
12	火	がん教育GT授業 6年	12	火	
13	水	保護者会 6年	13	水	
14	木	社会科見学 5年 すみだ北斎美術館見学 3年	14	木	5時間授業 登校班指導
15	金		15	金	
16	土	土曜授業 ぐんのび たてわり班活動 未来への出発式 4年	16	土	
17	日	音楽クラブ 管弦器楽 演奏会(武蔵野市民文化 会館)	17	日	
18	月	音楽朝会	18	月	全校朝会
19	火	マラソン大会	19	火	
20	水	避難訓練	20	水	午前授業1234年 卒業式予行56年
21	木	6年生を送る会 ゲーム集会 クラブ活動 クラブ見学 3年	21	木	春分の日
22	金	交通安全教室 1年	22	金	修了式 午前授業 給食なし
23	土		23	土	
24	日		24	日	
25	月	全校朝会	25	月	卒業式 56年 休業日 1234年
26	火		26	火	春季休業日始
27	水	マラソン大会予備日	27	水	
28	木	委員会活動	28	木	
			29	金	
			30	土	
			31	日	